



公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 10 月 No.3

## 本日の内容 研修担当部署にも回覧をお願いします

- 1 【募集】 12/3 水開催 堀江 奈津子 消費者庁長官講演等 日健栄協セミナーのご案内
- 2 【募集】 2025 年度第 2 回食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-
- 3 【募集】 2025 年度健康食品業界 新人向けセミナー再配信のご案内
- 4 【募集】 2026 年 1 月 22 日 追加開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー
- 5 【お知らせ】 学術誌「健康・栄養食品研究」論文掲載のお知らせ
- 6 【お知らせ】 特別用途食品制度・製品ごあんないリーフレットについて
- 7 【お知らせ】 消費者庁：特定保健用食品の許可について

## 1 【募集】 12/3 水開催 堀江 奈津子 消費者庁長官講演等 日健栄協セミナーのご案内

日健栄協セミナーでは、会員企業をはじめ当協会への入会を検討されている方、機能性表示食品の届出支援や GMP 認定制度等の当協会事業に関心のある方の参加をお待ちしております。

終了後には意見交換会を予定しています。厚生労働省や消費者庁等の行政官、会員の方々との相互交流も図ることができますので、ぜひともご参加ください。

**日時：2025 年 12 月 3 日（水）13:00～18:00（受付 12:30～）**

**場所：主婦会館プラザエフ 東京都千代田区六番町 15**

◆ **予定内容** ※進行状況により時間等前後することがあります

### 1 13:10-14:10 堀井 奈津子氏（消費者庁新長官）による講演

今年（2025 年）7 月に消費者庁の新長官に就任された堀井 奈津子 氏に、健康食品に関する様々な課題、最近の消費者行政の動向についてご講演いただきます。

### 2 14:15-15:30 中川 丈久氏（神戸大学大学院法学研究科教授）による講演

「機能性表示食品を巡る検討会」で座長を務めた中川 丈久 氏に、健康食品に関する法制度の将来的な方向性や、機能性表示食品制度が今後どのように変わっていくのか、ご講演いただきます。

### 3 15:35-15:55 当協会の新たな取り組み

### 4 16:10-18:00 意見交換会

厚生労働省や消費者庁の行政官を交えた意見交換会を予定しています

## ◆ 参加方法 会場参加およびウェブ同時配信

遠方で現地会場には行けないけれど、講演内容や最新動向が知りたい、というご要望にお応えし、講演内容のウェブ同時配信を行います。

各社より複数名のご参加も可能ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※ウェブ同時配信は講演内容までです。

**詳細・お申込はこちら（11/26 水まで）** <https://www.jhnfa.org/news-0431.html>

参加費：11,000 円（税込）

■ 問合せ先 研修企画部 [kensyu@jhnfa.org](mailto:kensyu@jhnfa.org) TEL：03-3268-3160

## 2【募集】2025年度第2回 食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-

### 【食品保健指導士養成講習会の特徴】

#### ◆ こんな方におすすめ

- ・健康食品を扱う企業の社員研修・教育に
- ・企業の相談窓口や教育担当で、正確な情報提供を求められる方
- ・保健師・栄養士・薬剤師など健康支援の専門職の方

#### ◆ 以下のような知識を体系的に学ぶことができます

- ・保健機能食品の制度や表示ルール
- ・成分の機能や作用の基礎知識
- ・適切な商品選びとリスクへの理解
- ・消費者への説明・アドバイスのポイント 他

◆ 講師：神奈川県立保健福祉大学名誉学長 中村丁次、千葉大学大学院社会科学研究院教授 岡林伸幸、東京大学名誉教授 唐木英明 他

#### ◆ 国の提言でも「人による支援」の重要性が明記

紅麹事案以降、令和6年5月に消費者庁が公表した「機能性表示食品を巡る検討会報告書」では、以下のような提言がなされています。

・健康食品やサプリメントを選ぶ際、アドバイザースタッフに相談することで消費者がより適切に活用できることが期待される。

・このような人材を社会全体で活かすことは、健康食品に関する事故防止に寄与する大きな手段の一つとなる。単なる資格取得にとどまらず、消費者支援・社員教育・企業の社会的責任（CSR）にも活用可能な、実践的な知識の証明となります。

#### ◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0425.html>

講習期間：2025年11月21日(金)～12月21日(日)

受講料：会員 79,530 円／一般 96,360 円（税込）

形式：オンデマンド配信（期間中繰り返しご覧いただけます）

■ 問合せ先 研修企画部 [kensyu@jhnfa.org](mailto:kensyu@jhnfa.org)

## 3【募集】2025年度健康食品業界 新人向けセミナー再配信のご案内

業務を担当して日が浅い方や今年採用された方等を対象に、健康食品業界の現状・動向、法規制、安全性・有効性について基礎から解説するオンデマンドセミナーです。

### 「健康食品の全体をわかりやすく」オンデマンド配信

配信期間：2025年11月28日(金)～12月11日(木)

- 1.健康食品の現状と動向（60分）
- 2.健康食品に関わる法規制についてー表示・広告等ー（60分）
- 3.健康食品の安全性・有効性について（60分）

#### ◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0426.html>

参加費：会員 5,500 円／一般 11,000 円（税込）

◆ 会員限定で企業パッケージ型もご用意 <https://www.jhnfa.org/2025program.html>

- ・6名からのお申込みで配信日程を自由に設定いただけます。
- ・10名以上で参加の場合は、参加費がお安くなります。

◆ 5月に受講された方の感想：

- ・食品表示や、食品のGMP、HACCPなど、これから学んでいきたいと思っていた内容だったので、ありがたかったです。
- ・関連法規制を単に守るということだけでなく、なぜ守る必要があるかなどの考え方が活用できると感じました。
- ・今後、健康食品を取扱う可能性があるため、タイムリーな情報を含め確認できました。等

■ 問合せ先 研修企画部 [kensyu@jhnfa.org](mailto:kensyu@jhnfa.org)

#### 4【募集】2026年1月22日 追加開催 届出SR別紙様式(V)-4作成解説セミナー

2025年4月以降の機能性表示食品の新規届出に用いるシステムティックレビュー（SR）は、PRISMA 声明 2020年版（PRISMA2020）への準拠が必須となります。当協会では、**SR作成の流れを説明し、PRISMA2020 チェックリストの項目に沿って別紙様式(V)-4における具体的な記載例を示して解説するセミナー**を5、7、10月に開催し好評を得ましたので、最新の消費者庁指摘事項も盛り込み、**2026年1月に追加開催します。**

当協会では2023年12月から24年度にかけて、PRISMA2020 特別勉強会「実務者編」を定期的に行いました。「実務者編」では別紙様式(V)-11～16を中心に、PRISMA2020に準拠したバイアスリスクやエビデンスの確実性等の評価の在り方・考え方を解説し多くのご参加をいただきましたが、本セミナーでは、別紙様式(V)-4の各項でどのような内容の記載が求められているか、具体的な記載例を示して解説し（定性的レビューを中心に一部、メタアナリシスでの記載例も紹介）、参加者からの質問にお答えします。

◆ 「届出SR別紙様式(V)-4作成解説セミナー」

2026年1月22日(木)10:00～17:00 於・協会3階会議室

詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0413.html>

プログラム（予定）

AM：PRISMA2020 準拠SRの抄録、緒言、方法について解説

PM：PRISMA2020 準拠SRの結果、考察、その他の情報について解説

募集人数 20名程度（先着順）

機能性表示食品の届出に用いるSRの作成に従事される方々、PRISMA2020 準拠版SRの作成にあたり疑問・不明点があるという方々のご参加をお待ちしております。

■ 問合せ先 機能性食品部 [kinousei@jhnfa.org](mailto:kinousei@jhnfa.org)

#### 5【お知らせ】学術誌「健康・栄養食品研究」論文掲載のお知らせ

当協会発行のオンラインジャーナル（フリーアクセス）「健康・栄養食品研究」に、10月10日付けで、原著報文「S-アシルシステイン含有ニンニクサプリメントの過剰摂取におけるヒト安全性評価」が掲載されましたので、お知らせします。

◆ J-STAGE から閲覧・ダウンロード可能です。

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jhnfa/19/1/19\\_190102/\\_article/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jhnfa/19/1/19_190102/_article/-char/ja)

#### ◆ 学術誌「健康・栄養食品研究」論文募集のご案内

学術誌「健康・栄養食品研究」への投稿論文を随時募集しています。

当協会の学術誌「健康・栄養食品研究」は、健康食品に関するフリーアクセスジャーナル（2016 年以降オンライン化）です。ヒト試験（介入試験等）以外の論文、研究会の報告、総説なども投稿できます。また、英文での投稿も受け付けています。

「健康・栄養食品研究」ホームページ（投稿規定、2016 年以降の発刊論文など）

<https://www.jhnfa.org/ronbun-toukou-0.html>

#### ◆ 「健康・栄養食品研究」掲載論文の転載をご希望の方へ

当協会指定の書式に必要な事項を記入して、申請頂く必要があります（料金はかかりません）。なお、**販促資料への利用等の商業利用の場合は**、申請の条件として「**執筆者（又は資金提供者）への内容提示と了解取付**」、「**転載内容が分かる関連資料の提出**」をお願いしています。申請書が必要な方は、学術情報部までご連絡下さい。

■ 問合せ先 学術情報部 [gakuj@jhnfa.org](mailto:gakuj@jhnfa.org) 電話番号 03-3268-3133

### 6 【お知らせ】特別用途食品制度・製品ごあんないリーフレットについて

当協会では、特別用途食品制度・製品の普及啓発のためリーフレットを作成しました。当協会ウェブサイトからダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

#### ◆「特別用途食品制度・製品ごあんない」「特別用途食品ってなに？」リーフレット

<https://www.jhnfa.org/tokubetsu-panfu.html>

作成にあたっては、当協会が主催する「特別用途食品制度の活用に関する研究会」参加メンバーの皆様にご協力いただき、特別用途食品の特徴を消費者、専門家の皆様にお伝えするための工夫を凝らしました。

また、9 月 12-13 日には第 72 回日本栄養改善学会学術総会（東京都世田谷区）において、約 540 名の管理栄養士等の来場者の方々にリーフレットをお渡しすることができました。

会場では来場者アンケートも行いましたのでぜひご覧ください。

#### ◆ 来場者アンケートの結果（特別用途食品、トクホへの関心度合い）等

<https://www.jhnfa.org/news-0430.html>

■ 問合せ先 栄養食品部 [eishoku@jhnfa.org](mailto:eishoku@jhnfa.org)

### 7 【お知らせ】消費者庁：特定保健用食品の許可について

令和 7 年 10 月 16 日付けで 2 品目が許可されましたので、お知らせします。

今回許可になった製品は以下のとおりです。

品 名：DHA 入りサーラソーセージ ACE（第 1882 号）

蒟蒻畑ラクラッシュ ぶどう味（第 1883 号）

今回の許可により、特定保健用食品は、1033 品目（許可 1032 品目／承認 1 品目）となりました。

詳細は、消費者庁ホームページにてご確認ください。

消費者庁ホームページ

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/foods\\_for\\_specified\\_health\\_uses/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_for_specified_health_uses/)

■ 問合せ先 特定保健用食品部 [tokuho@jhnfa.org](mailto:tokuho@jhnfa.org)

---



\* 配信停止・配信先の変更などは総務部 [kaiin@jhnfa.org](mailto:kaiin@jhnfa.org) までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町 2 丁目 7 番地 27